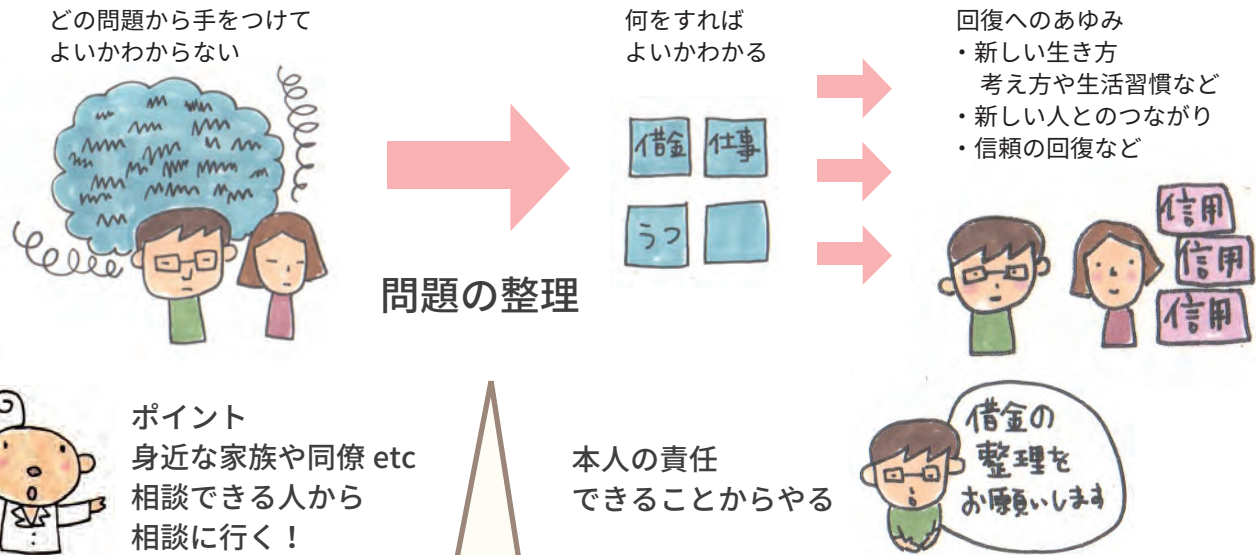


いそんしょう ギャンブル依存症 2



回復の過程はひとりひとりちがいます。自分にあった道すじを見つけます。

●回復のサポートになることは？



サポーターにつながる つながりやすいところへ

- 自助グループ
- 家族の自助グループ
- 会社の上司、同僚
- ギャンブル仲間ではない友人
- 弁護士、司法書士
- 医療機関
- 精神保健福祉センター
- 保健所などの相談機関 など

●借金はどう対応したらよい？

まわりの人が借金を肩代わりしないことがとても大切です。本人が借金の相談をできる窓口へ相談します。本人が行かないときは、家族から相談に行きます。



まわりの人が借金を肩代わりしない

※相談できるところ
役所の借金相談窓口（無料）

※このシートの全文、さらによく詳しい情報はウェブサイトでご覧いただけます。

子ども情報ステーション
ギャンブル依存症

検索